



～はげましあって楽しく子育て～

<<参加者から一言>>

Aさん：3ヶ月です。母乳ですが最初の頃は詰まったりしたので助産師さんにみてもらっていました。自分の食べ物原因だったのか、今は軌道にのり順調です。

Hさん：10ヵ月です。よく動くようになったのでケガが増えてきました。

Nさん：6ヵ月です。寝返りが出来るようになりました。最近育児にも少し余裕がでてきました。

<<質疑応答>>

◎母乳の回数について

Hさん：離乳食を食べさせていますが、食べた後に母乳を飲ませています。大丈夫なんでしょうか？

なぎささん：離乳食後に母乳をあげても全然問題ないですよ。ご飯と母乳は別物なのであげすぎていて問題はないです。

みいちゃん：ご飯の後に母乳をあげることは量が多いと思っていますか？

Hさん：そうではないです。母乳がしっかり出ているかのほうが心配です。

みいちゃん：子供は気持ちを落ち着かせるために吸っていることもあります

Aさん：夜は添い乳がすごく楽ですよ。時々そのまま寝てしまうことがありますが、その時子供がおっぱいを口にくわえているので驚きます。

みいちゃん：子供も自分で調節しながら吸っているので心配する事はないですよ。

Nさん：4ヵ月終わりから5ヵ月の頃から離乳食を始めました。今は2回食です。母乳は1-2回くらい減りました。夜はなかなか寝てくれないので添い乳で寝かせています。

なぎささん：母乳が一番静かになりますよね。

Nさん：あまり母乳をあげすぎると離れにくくならないですか？

みいちゃん：卒乳は自然にさせたいですか？それとも計画的にさせたいですか？

Nさん：1年半後には仕事復帰したいと考えています。保育園ではどのようにすればよいのでしょうか。

なぎささん：昼寝の時に母乳を欲しがるともありませんね。夜中に起きる事もあります。成長すれば朝まで寝てくれるようになるでしょう。

みいちゃん：3才になるまで授乳できれば理想的です。すんなり断乳できる例やしばらく泣いてしまう例などいろいろです。子供は適応力があるので、やってみればなんとかなるものです。

◎離乳食の固さについて

Hさん：離乳食が柔らかすぎると子供が吐きそうにします。小さく刻んだものを食べさせようとすると周りからまだ早いのでは？と言われます。

なぎささん：固さはその子に合ったものを与えましょう。

りょうさん：レトルトの離乳食は実家に預けるときの便利ですね。

◎虫刺されの痕について

Hさん：なかなか消えないです。だんだん悪くなってきています。キンダベートを塗っているのですが、塗り続けてもいいのでしょうか。

なぎささん：効果の感じられない薬剤を漫然と使用するよりは受診された方が良いでしょう。

◎服について

Aさん：肌着と洋服と2枚着せています。ここ最近汗をすごくかいて夜はびっちょりです。着せすぎなのでしょうか。それとも代謝がいいのでしょうか。

なぎささん：ひと汗かいてから寝付くので、枕にタオルを敷くなどの対策をとるのもいいと思いますよ。

みいちゃん：試しに1枚にしてみてもいいでしょうか。夜明けの寒さが気になるようであればその時に布団をかけてあげれば良いかも。

Nさん：長袖の下着を使っています。手足が冷たいのでちょうどいいのではと思っています。

みいちゃん：風邪をひかせたくないからと沢山着せるお母さんがいますよね。厚着の習慣は逆に体温調節能力を育ちにくくするかもしれません。

◎母乳の殺菌効果について

Sさん：目やにや鼻づまりに殺菌効果のある母乳がよいと聞きました。本当でしょうか。

みいちゃん：母乳を点眼しても害はありませんので試しても良いでしょう。ただし乳児の眼脂が長引くときは鼻涙管閉塞症という病気のことがありますので眼科受診してください。

◎人見知りについて

Sさん：人見知りっていつからするのでしょうか。

みいちゃん：人見知りをするかしないか。いつするかは、子供の個性ですので、一概に言えないですね。人見知りをするのが悪い事ではないし、しないから悪いとも言えません。

◎誤飲について

りょうさん：飲み残した焼酎やたばこなど子供の手の届く場所には絶対に置かないでください。焼酎を水だと思って飲んでしまうことがあります。タバコの溶けた液は猛毒で命の危険があります。空き缶を灰皿代わりにすると間違えて飲んでしまいます。事故は一瞬です。いままでできなかった事ができるようになって、転落事故や誤飲事故が起きます。注意してください。

文：ゆあ